

Mastiffs News 特別号

**Top!!
News**

秋リーグ戦終了!

今年度 MASTIFFS は 4 勝 3 敗という結果で、一足早くレギュラーシーズンを終えました。他のチームは 11/29 に行われる試合が残っているため、BIG8 の最終順位はその結果次第となります。第 6 節を終えた今、BIG8 は大混戦となっており、まだまだ何が起こるか分かりません。現在考えられる可能性としては、以下の 2 つがあります。

①駒澤大、専修大が両方とも負けた場合
→5 位になり、2 部 2 位チームとの入替戦
12/14(日) 13:30 Kick Off

②それ以外の場合
→4 位になり、BIG8 残留



★BIG8星取表★

	横国	専修	東大	拓殖	上智	駒澤	東工	勝ち点
横国		19●24	15○14	21○10	7●13	13●34	24○7	12
専修	24○19		11/29	10○10	28○7	7●10	27○20	15
東大	14●15	アミノ		14●14	17●20	35○7	34○13	9
拓殖	10●21	10●10	14○14		11/29	3○0	43○22	12
上智	13○7	7●28	20○17	アミノ		19●47	27●35	9
駒澤	34○13	10○7	7●35	0●3	47○19		11/29	12
東工	7●24	20●27	13●34	22●43	35○27	アミノ		6

※神奈川大学は今季の公式戦全試合辞退のため、ブロック順位 8 位となります。対戦校は不戦勝で勝ち点 3 となります。

※東大—拓殖の試合はタイブレーク制 3—6 の結果拓殖大学が勝利しました。

※専修—拓殖の試合はタイブレーク制 14—7 の結果専修大学が勝利しました。

●試合結果のご報告●

第六節：専修大学戦

11/16(Sun) 13:30 K.O.

	1Q	2Q	3Q	4Q	TOTAL
横国	0	3	7	9	19
専修	7	7	7	3	24

相手は昨年、最後の1プレーで逆転勝利した専修大学。これに勝てば1部残留決定、更には上とのチャレンジマッチの可能性もある試合でした。しかし、これまで拓殖戦、東大戦と二連勝したことで一番大切なことである、「なんとでも勝つ」という気持ちが知らぬ間に薄れ、その雰囲気はPlayにも表れてしまいました。最終的には、技術や気持ちなど多くの面で、長年1部に在籍するチームとそうでないチームの差を見せつけられてしまう結果となりました。

◀専修大学戦にお越し下さった後援会の方々▶

野崎清義様、太田勝敏様、二宮昇様・悦子様、前田慶一郎様・裕子様、出口奈美子様、加藤正法様、市原美咲様、植田昌秀様・美弥子様、中野通明様・直子様、富山尚様・仁美様、河原昌子様、下川正和様・弘美様、末田正雄様・法子様、土橋美津子様、福井徹様・香恵子様、大河内美紀様、三宅次郎様・佳子様、豊田里美様、石田和枝様、鈴木暁様・晴子様、今野研一様・千賀子様・徳哉様、田中美奈子様、雷田康二様、浅井治美様、立石三稔様・浩子様、武田雅和様・恵子様、岩澤義文様・直子様、羽田野敬子様・恵未様、渡辺清様、岩崎博安様、仁平恒二様・純子様、加藤肇様・秀子様、加藤牧子様、木村吉孝様、永井美佳様、松かぜ様、信定真弘様・ひとみ様、日水寛康様・元子様、福岡正務様・範子様、原島良男様・アリセ様・和也様、野上健様・淳子様、長谷川昭子様・絵美様、國澤誠様・しずの様・結子様、山下静一様・恵美子様、柴田淳子様、草野美香様、野口広美様、田島久美子様・理帆様、福田眞理子様、泉紳一郎様・美子様、原岡良尚様・靖子様、新田毅様・聡子様、豊田雅孝様・真喜子様、常田智弘様・豊子様

波乱のBIG8の第6節。横国大はここで勝たないとチャレンジマッチへの道は絶たれてしまうこととなる。第1Q、専修最初の攻撃シリーズはLB#10宮崎(2年)のpass cutをDB#24渡辺(3年)がcatchし攻守交替。しかし横国最初の攻撃は最後まで攻めきれずPuntで終わる。専修自陣20yardからの攻撃。Pass catchした専修大RBが俊足を生かしてDefenseを振り切り85yardのTD。そこから専修大の勢いは止まらず、横国大もエースRB#20伊良皆(3年)のrunでなんとか反撃に出るもTDにはつなげられず、さらに専修大はGoal前1yardを押し込み追加点を挙げる。第2Q終了間際に、横国大は2本目のFGを試みるも失敗。3-14で前半を折り返す。後半は点の取り合いで白熱した試合展開となる。横国大がGoal前4ヤードからRB#27草野(2年)が押し込みTDを決めた直後、専修大も、runでダウンを更新し、ハーフラインからのLong passをcatchしそのままGoalへ。なかなか点差は縮まらない。しかし、11点差をつけられた横国大が、試合残り2分で怒涛の反撃に出る。草野のrunやQB#16立石(4年)のpassが次々と決まり、試合終了間際にTE#4野口(4年)のpass catchでTD。しかし点が届かず試合終了となり、前半から勢いに乗った専修大が横国大を振り切って19-24で勝利した。

自らの手で1部死守という目標を掴むことはできなくなりましたが、今私たちにできることは、12月の入替戦での勝利に向かって日々成長することです。神奈川大学の全試合棄権により、各チームに試合のない週がありましたが、横国は入替戦まで4週間準備することのできる唯一のチームです。11/29の試合がどのような結果になろうとも、最終節までの2週間、更には入れ替え戦までのもう2週間、課題を一つずつ潰し、チームとして一回り成長していきたいと思っております。1部死守という目標達成に向けて、これからも引き続き、温かいご支援お願い致します。



ホームページ → <http://www.mastiffs.jp>
後援会ページパスワード：thanks1971
ユーザーID：supporter
メールアドレス → info@mastiffs.jp



←スマート
フォン用
QRコード

横浜国立大学体育会アメリカンフットボール部 平成26年11月21日発行
編集担当 MG2年 田島理絵